

11 事実と考えを分けて書く

学年			
	組		
		名前	

(解答例)

1 次の文章は、書き出しの部分です。この文章に続くように、後の三つの段落を書いて、作文を完成させましょう。

登下校の事故を防止することについて、学級の中で話し合いを行いました。陽子さんは、自分の意見を発表する前に、実際にどんな危険なことがあったのかを思い出し、意見を発表することにしました。そして、二つのことを思い出しました。

① まず思い出したのは、

♪「事実」を書きます。

車の交通量の多さです。朝の登校時が、特に危険です。地域の方々やお父さん、お母さん方が交代で、交差点付近に立って、私たちを見守ってくださっているのですが、中には、すごいスピードで通りぬけていく車も見かけます。

② 次に思い出したのは、

♪「事実」を書きます。

不審者への対応です。先日、他校の友達が、下校中、変な男の人に声をかけられ、走って逃げたという話をしていました。幸い、それだけで終わったら幸いです。本当にこわい話だと思いました。

③ 以上のことなどを防ぐために、

♪「自分の考え」を書きます。

今以上に、六年生としての自覚をもつ必要があると思います。先生方や他の方々の力を借りることも大切ですが、基本は、「自分の身は自分で守る」という意識を高めることだと思います。そのために、何をしなければいけないのか、ということを考えて行動することが一番大切だと考えます。